



島根県邑南町 邑南町
 「A級グルメ立町」(攻め)と
 「日本一の子育て村構想」(守り)を
 核とした定住促進プロジェクト



「素材香房 ajikura」のスタッフ。耕すシェフ(地域おこし協力隊)、観光協会職員総勢、約20名が関わっている。A級グルメ立町の大きな役割を担っている。

事例の概要

邑南町は、中山間地域における少子高齢化、地域産業の低下に伴う雇用機会の減少などに対処するため、産業振興の推進、それを支える町民の生活基盤の整備という2つの目標達成のため、以下のような取り組みを行っている。

- A級グルメ立町
 産直市みずほの建設、田舎の逸品のブランド化を図る食品等の認定制度、地元食材の販売や各種町内の情報にアクセスできるインターネット通販サイトの運営、地産地消のイタリアンレストランの開設、地域おこし協力隊事業を活用した食材作りから調理までを行う「耕すシェフ」の育成など
- 日本一の子育て村構想
 第2子以降の保育料や中学卒業までの医療費の無料化、定住支援を行う定住支援コーディネーターの配置など
 これらの事業実施により、雇用の創出やUIターン者の受け入れなどの効果が現れている。



観光協会直営のレストラン「素材香房 ajikura」。邑南町内の地場産品を使ったイタリア料理を堪能することができる。耕すシェフの受け入れを行い、農作物の栽培、調理までの研修活動を行っている。

評価のポイント



地場産の新鮮野菜などを販売する「産直市みずほ」。年間3億円の売り上げで、島根県一の売り上げを誇る。独自の在庫管理システムを構築し、品切れ状態をなくすことで売り上げを伸ばすことに成功した。



夏場の衛生管理や冬場の冷たい弁当などの課題があったため、地産地消の一環として、顔の見える地元の農家からコシヒカリを購入し完全給食を実施しており、保護者負担の軽減にも寄与している。



邑智病院は郡内唯一の救急告示病院であり、平成23年6月に運行を開始したドクターヘリは、地域の安全・安心の一翼を担っている。

島根県の中央山間部に位置している邑南町は、こだわりの食と農による「A級グルメ立町」と手厚い「子育て支援」を軸に定住人口の増加を目指している。

A級グルメとは、邑南町でしか味わえない食と体験を表す造語で、高原野菜、石見和牛など特選の食材を活かした料理や食品の開発、またそれを担う生産者やシェフなどをトータルに育成して地域産業の振興を図り、「A級グルメの町」として発展を目指している。

産直市では、独自の在庫管理システムを構築、品切れ状態を回避し、島根県一の売り上げを誇るまでに成長している。全国公募でブランド認定する取組により地場産品のブランド化と販路拡大に成功し、邑南町内でも地場産品が味わえるよう、レストランを開業し、地域おこし協力隊事業を活用して、人材を誘致し、定住を図っている。

また、「日本一の子育て村構想」と銘打ち、第2子以降の保育料の無料化や中学生までの医療費無料化を始めたことで、子育てしやすい町としても注目が集まっている。

これらの取組にマスコミが呼応して定住希望者や交流人口を呼び込むという理想的な循環が成立している。

過疎債ソフト事業や地域おこし協力隊制度などをうまく活用した独創的な取組で町づくりに成功している事例であり、優れたモデルケースである。

本事例においては、このような点が評価された。

島根県 邑南町(おおなんちょう)

【団体名】 邑南町
 【所在地】 〒696-0192 島根県邑智郡邑南町矢上6000番地
 【連絡先】 TEL:0855-95-1111(代表) FAX:0855-95-2351(代表)
 E-mail: somu@town-ohnan.jp URL: http://www.town.ohnan.lg.jp/

【交通のご案内】

- 自動車 ●浜田自動車道 瑞穂ICから県道327号経由15分
- 鉄道 ●JR三江線因原駅からバス25分
●広島駅新幹線口から高速バスで浜田自動車道 瑞穂ICまで1時間30分
浜田自動車道 瑞穂ICからバス20分
- 飛行機 ●広島空港から自動車1時間30分



国勢調査人口(単位:人)

昭和35年	昭和55年	平成12年	平成17年	平成22年
25,547	15,734	13,866	12,944	11,959

人口増減率(単位:%)

H17/S35	H17/S55	H17/H12	H22/H17
-49.3	-17.7	-6.6	-7.6

高齢者・若年者比率(H22年)(単位:%)

高齢者比率	40.6	若年者比率	8.7
-------	------	-------	-----